

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 131	提案機関名 神奈川県小釣漁業連絡協議会
要望問題名 沿岸域の水温等海況情報の整備	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 魚価の低迷と燃料費の高騰により漁業経営は厳しく、より一層効率化を図る必要が生じている。現在、県水産技術センター等により関東・東海海況速報が整備され、伊豆諸島海域のキンメ、サバ漁の漁場探索の際には有効に活用している。 一方、大島より岸側に位置する沖ノ山、相模湾、東京湾といった海域では、多くの沿岸漁業者が操業しているが、関東・東海海況速報の情報では不十分であり、この海域についてより詳細な水温等海況情報を整備することにより、操業の効率化を図ることができる。 そこで、漁船から携帯電話などにより水温等の情報を県水産技術センターに発信するシステムを構築し、収集したデータの解析と公開により、沿岸部の詳細な水温等海況情報の整備することについて要望する。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	資源環境部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 海況変動特性に関する研究		
対応の内容等	現在、要望にある沿岸域の詳細な水温等海況図の発行にむけて、携帯電話を利用した水温等の海況情報収集のシステムの試験的に運用しています。 関東・東海海況図の作成技術にこの収集データを取り入れた詳細海況図の作成技術を確立し、2～3年で水温等海況情報として提供する計画です。 この沿岸域の詳細海況図の精度は漁業者の皆様からの提供情報の量によることから、現在試験的に運用している携帯電話での通報につきましてご協力のほどお願いいたします。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			